

2019年3月期第3四半期

決算説明資料

名古屋鉄道株式会社

2019年2月8日

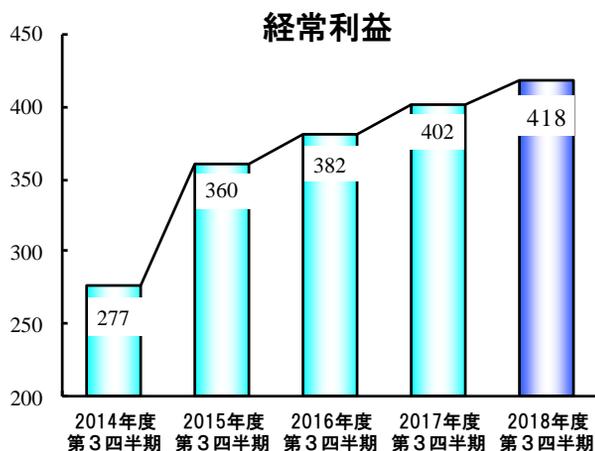
連結業績の推移



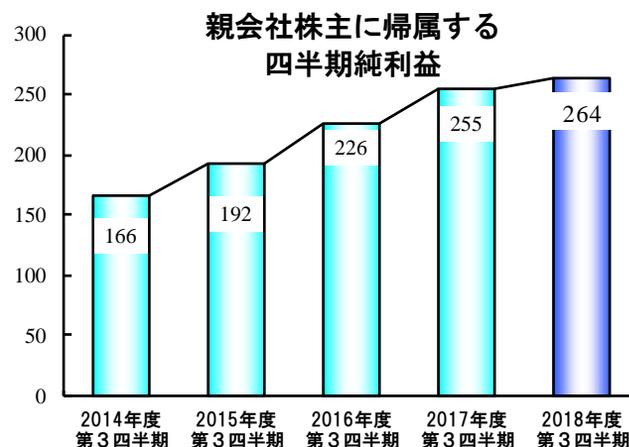
2期連続増収



7期連続増益



7期連続増益



7期連続増益

セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	126,792	126,551	241	0.2	鉄軌道事業における輸送人員の増加により増収
運送事業	104,292	100,570	3,722	3.7	トラック事業における運賃単価の上昇を主因に増収
不動産事業	57,626	61,567	△ 3,941	△ 6.4	賃貸事業において駐車場の増加や新規賃貸物件の収益寄与があったものの、分譲マンションの販売引渡戸数の減少により減収
レジャー・サービス事業	40,170	41,292	△ 1,121	△ 2.7	名鉄インの新規出店やセントレアホテルの新棟開業などによりホテル業では増収となったものの、観光施設事業における子会社譲渡などにより、全体では減収
流通事業	106,935	98,888	8,046	8.1	建設資材取扱の増加や石油販売価格の上昇により増収
航空関連サービス事業	19,906	18,228	1,677	9.2	航空整備事業や調査測量事業に加え、ケータリング事業での受注増加などにより増収
その他の事業	30,617	29,543	1,073	3.6	設備工事の受注増加などにより増収
調整額	△ 32,591	△ 30,353	△ 2,238	—	
合計	453,749	446,289	7,460	1.7	

営業利益	当第3四半期	前第3四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	21,164	20,513	651	3.2	燃料費は増加したものの、鉄軌道事業における増収と退職給付費用の減少により増益
運送事業	5,749	5,310	439	8.3	燃料費や人件費は増加したものの、増収により増益
不動産事業	7,138	7,660	△ 521	△ 6.8	減収による減益
レジャー・サービス事業	1,636	1,780	△ 143	△ 8.1	ホテル業での新規出店に伴う費用の増加などにより減益
流通事業	1,109	894	215	24.1	百貨店業における収支改善により増益
航空関連サービス事業	2,765	2,153	611	28.4	増収による増益
その他の事業	235	399	△ 163	△ 40.9	新規事業拡大に伴う費用の増加などにより減益
調整額	320	397	△ 77	—	
合計	40,121	39,110	1,011	2.6	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	183,773	178,036	5,737	分譲土地建物の増加
固定資産	941,330	942,585	△ 1,255	
有形固定資産	793,552	789,302	4,249	建設仮勘定の増加
無形固定資産	8,012	8,804	△ 792	
投資その他の資産	139,766	144,478	△ 4,712	保有上場株式の時価下落による投資有価証券の減少
資産合計	1,125,104	1,120,622	4,482	
流動負債	240,141	259,686	△ 19,544	1年以内償還社債の減少 支払手形及び買掛金の減少
固定負債	474,427	471,380	3,047	社債発行による増加
負債合計	714,569	731,066	△ 16,497	
純資産合計	410,535	389,555	20,979	株主資本 +23,556 親会社株主に帰属する四半期純利益 +26,488 剰余金の配当 △5,237
負債純資産合計	1,125,104	1,120,622	4,482	
連結有利子負債合計	435,833	445,568	△ 9,734	〔参考〕純有利子負債残高 414,840 (前期末比 +861)

個別運輸成績

◆輸送人員◆

(単位：千人、%)

輸送人員	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	95,345	94,049	1.4
定期	202,546	199,242	1.7
計	297,891	293,291	1.6

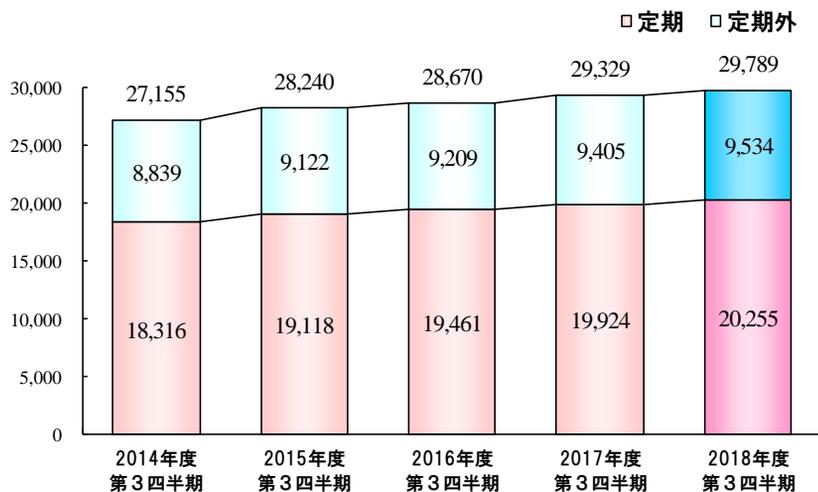
◆旅客収入◆

(単位：百万円、%)

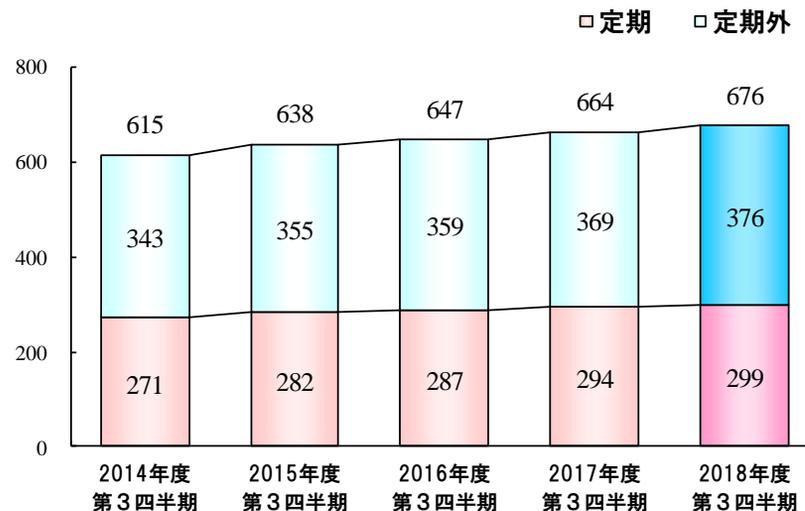
旅客収入	当第3四半期	前第3四半期	増減率
定期外	37,658	36,915	2.0
定期	29,965	29,498	1.6
計	67,624	66,414	1.8

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

◆輸送人員の推移◆ (単位:万人)



◆旅客収入の推移◆ (単位:億円)



2019年3月期 連結業績予想

※5月時点 () は増減率

(単位：百万円、%)

	2018年度 今回予想	前回予想 (※)	増減 (対前回予想)		2017年度	増減	中期経営計画に おける2020年度 目標
営業収益	619,000	609,000	10,000 (1.6)	流通 +5,600 運送 +2,800 不動産 +1,300 航空関連サービス +1,300 その他 +300 レジャー・サービス △1,000 交通 △300	604,804	14,196 (2.3)	—
営業利益	47,500	45,500	2,000 (4.4)	不動産 +2,600 航空関連サービス +200 交通 +100 レジャー・サービス △300 その他 △200 流通 △100	46,976	524 (1.1)	50,000
経常利益	49,000	46,000	3,000 (6.5)		48,566	434 (0.9)	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	29,000	27,000	2,000 (7.4)		28,691	309 (1.1)	—
E B I T D A	87,500	85,500	2,000 (2.3)	※EBITDA：営業利益＋減価償却費	85,882	1,618 (1.9)	93,000
設備投資額	69,800	69,800	—		52,236	17,564 (33.6)	—
減価償却費	40,000	40,000	—		38,906	1,094 (2.8)	—
純有利子負債	418,000	418,000	—	※純有利子負債： 有利子負債－現預金・短期有価証券	413,978	4,022 (1.0)	—

前回予想（5月9日）比では、第3四半期実績を踏まえ、営業収益は、交通事業、レジャー・サービス事業を除く各事業で上振れを見込み、全体で増収を予想。営業利益は、不動産事業を中心に全体で増益の見通し。また、経常利益、最終の当期純利益も前回予想を上回る見通し。



2019年3月期 個別業績予想

	※5月時点		（）は増減率		(単位：百万円、%)	
	2018年度 今回予想	前回予想 (※)	増減	(対前回予想)	2017年度	増減
営業収益	109,500	108,700	800 (0.7)	鉄軌道事業 +450	107,843	1,656 (1.5)
営業利益	23,100	21,600	1,500 (6.9)	営業費用 △700	21,710	1,389 (6.4)
経常利益	27,500	25,400	2,100 (8.3)		26,520	979 (3.7)
当期純利益	20,800	18,300	2,500 (13.7)		18,642	2,157 (11.6)

◆ 1株当たり配当金 ◆

(単位：円)

	2019年3月期 (予想)	2018年3月期
配当金額	27.50	27.50

2018年3月期及び2019年3月期(予想)の配当金には、特別配当2円50銭が含まれております。

前回予想(5月9日)比では、営業収益は鉄軌道事業における増収により、全体でも増収の見通し。営業利益は増収による増益を見込むほか、経常利益、当期純利益も増益となる見通し。



業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

